



コロナ不況 世界を襲う

# コロナ不況 世界覆う

IMFの世界経済見通し

	2019年	20年	21年
世界全体	2.9%	▲3.0% [▲63]	5.8% [▲24]
米国	2.3	▲5.9 [▲7.9]	4.7 [▲3.0]
ユーロ圏	1.2	▲7.5 [▲8.8]	4.7 [▲3.3]
日本	0.7	▲5.2 [▲5.9]	3.0 [▲2.5]
中国	6.1	1.2 [▲4.8]	9.2 [▲3.4]



IMF「成長率マイナス3%」

## 米国好況一変「大恐慌以来の苦難」

新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に重くのしかかっている。厳しい外出制限を続ける米国は、経済活動停止で雇用環境が急激に悪化。米メディアでは、5人に1人が失業した約90年前の世界大恐慌と比較する論調が目立つ。欧州や中国は、インターネット通販などの競争や米中貿易摩擦で既に疲弊した企業も多く、復活の動きが加速する可能性がある。(1面参照)

## 日本も底割れの懸念

新型コロナウイルスが感染拡大を続ける2020年は、日本経済も歴史的な底割れに陥る可能性がある。IMFの見通しによると、20年の成長率はマイナス3.0%、21年は5.8%と回復が見込まれる。しかし、国内の消費減速や輸出減速が懸念される。政府は緊急経済対策を打ち出し、雇用を維持する方針だが、企業の倒産や失業の増加が懸念されている。

## 欧州や中国 企業淘汰加速か

ニューヨーク中心部「ハッタン」の食料品店。1人1袋、マスクと手袋を女性がテールを指さした。この日の食料品店は、マスクと手袋を手にした人々が、マスクと手袋を手にした。この日の食料品店は、マスクと手袋を手にした。この日の食料品店は、マスクと手袋を手にした。

## 都道府県の人口と増減率

都道府県	人口(万人)	増減率(前年比%)
北海道	525.0	▲0.68
青森県	124.6	▲1.31
岩手県	122.7	▲1.12
宮城県	230.6	▲0.40
秋田県	96.6	▲1.48
山形県	107.8	▲1.15
福島県	184.6	▲0.98
茨城県	286.0	▲0.59
栃木県	193.4	▲0.61
群馬県	194.2	▲0.50
埼玉県	735.0	0.27
千葉県	625.9	0.08
東京都	1392.1	0.71
神奈川県	919.8	0.24
新潟県	222.3	▲1.00
富山県	104.4	▲0.66
石川県	113.8	▲0.50
福井県	76.8	▲0.78
山梨県	81.1	▲0.80
長野県	204.9	▲0.70
岐阜県	198.7	▲0.51
静岡県	364.4	▲0.43
愛知県	755.2	0.21
三重県	141.4	0.11
滋賀県	258.3	▲0.31
京都府	880.9	▲0.04
大阪府	546.6	▲0.33
兵庫県	133.0	▲0.66
奈良県	92.5	▲1.05
和歌山県	55.6	▲0.86
鳥取県	67.4	▲0.84
徳島県	189.0	▲0.46
香川県	280.4	▲0.46
高松市	135.8	▲0.88
愛媛県	72.8	▲1.09
高知県	95.6	▲0.59
福岡県	69.8	▲1.15
佐賀県	510.4	▲0.07
熊本県	81.5	▲0.55
大分県	132.7	▲1.05
宮崎県	174.8	▲0.53
鹿児島県	113.5	▲0.71
沖縄県	107.3	▲0.69
全国平均	160.2	▲0.74
全国合計	145.3	0.39
全国平均	12616.7	▲0.22

### ニセコ キセキ

販売、管理も「豪州流」に

海外でニセコを販売するにあたって、豪州の成功事例を参考に、販売と管理の両面を「豪州流」に導入している。品質管理と顧客サービスの向上に注力している。

### 独自宣言 広がる列島

医療崩壊に危機感/道を参考

政府緊急事態 1週間

列島の自治体は、独自の宣言を発表し、医療崩壊への危機感を示している。他国の事例を参考に、独自の対応策を打ち出している。

### 七光星に輝き

地域の発展と未来を担う

地域の発展と未来を担うために、七光星プロジェクトが立ち上がった。地域の活性化と持続可能な成長を目指す。

### 入園、開園笑顔で祝う

三笠に幼保連携型認定こども園

三笠市に幼保連携型認定こども園が開園し、地域の子どもたちの笑顔が広がった。

### 過去最低だった。生産年齢人口は750万人

総人口の減少と高齢化の加速

総人口は1億2616万7000人に減少し、生産年齢人口は過去最低の750万人となった。高齢化の加速が懸念されている。